

2016 度 小委員会活動成果報告

(2017 年 1 月 12 日作成)

小委員会名	創造的地域文脈小委員会	主 査 名：土田 寛 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：鵜 心治 主 査 名：鵜 心治
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2018 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域文脈における解釈的、保全的展開も重要性を確認、整理する。 ・地域文脈から展開する創造性に関して、実空間に働きかける実践例を積み上げ、方法化・体系化していくことから、第三派（これから）の理論的充実を図ることとする。 ・具体的には、委員による研究会を開催することとし、おおむね 5 回程度の研究会を開催する。2016 年度については、2 回の研究会を行った。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：あり 主査：土田寛（東京電機大学） 幹事：有田智一（筑波大学）中島直人（慶應義塾大学） 青井哲人（明治大学）木多道弘（大阪大学）篠沢健太（工学院大学） 清野隆（江戸川大学）田中傑（京都大学）松山恵（明治大学）山口秀文（神戸大学） 平田隆行（和歌山大学）	
設置 WG (WG 名：目的)	20 世紀の計画都市の比較都市計画史 WG ・日本の代表的な計画都市である研究学園都市に加え、港北ニュータウン及び多摩ニュータウンを対象として、20 世紀の都市計画の成果であり遺産である、日本の計画都市を比較都市計画史の立場から総合的に評価することを目的とする。 ・文献研究及び当時の関係者に対するインタビューに基づくオーラル・ヒストリーのアーカイブ化を行う。	
2016 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://www.area-context.com/

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物（シンポジウム・セミナー等） *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 前委員会から引き継いでいる出版企画について、いくつかの問題が解決できず、出版に至っていない。 2. 新たな研究会の構成について議論し、フィールドワークおよび研究会を実施した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 若手研究者を中心とし、かつ建築計画、都市計画、意匠・歴史、農村計画、造園計画など多くの分野からの委員により運営しているが、委員の多忙な中でスケジュール調整が難しい面が避けられない。また、フィールドワークを通じた議論をベースにしていることもスケジュール調整の難しさの一因となっている。